



平成 19 年 4 月 5 日

各 位

会社名 日立電線株式会社
代表者 執行役社長 佐藤 教郎
(コード番号 5812 東証・大証 1 部)
問合せ先 人事総務本部 総務部長
鈴村 慎一郎
(TEL. 03-6381-1050)

固定資産の減損会計適用に伴う特別損失発生のお知らせ

このたび日立電線株式会社は、半導体パッケージ材料の一部設備について「固定資産の減損に係る会計基準」を適用し、本件に係る減損損失を平成 19 年 3 月期に計上することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 減損損失計上に至った経緯と内容

半導体パッケージ材料のうち、2 メタル TAB 部門については、主要製品のライフサイクルが終了し事業が大幅に縮小する見込みとなりました。このため、2 メタル TAB 製造設備の減損処理を実施することといたしました。

2. 特別損失に計上する減損損失の見込み額

本件に伴い平成 19 年 3 月期に特別損失に計上する減損損失は 22 億円の見込みです。

なお、平成 19 年 3 月期 第 3 四半期決算発表（平成 19 年 2 月 1 日）に公表いたしました平成 19 年 3 月期の連結業績予想及び個別業績予想については、変更ありません。

以上